

2026 年 2 月 12 日

福井銀行グループ
株式会社ふくいのデジタル
ふくいヒトモノデザイン株式会社

**ふくいのデジタル、ふくいヒトモノデザインが地方創生推進を目的に
学研グループ2社、ホリプロなど他社間業務提携を締結**

株式会社福井銀行と株式会社福井新聞社の共同出資会社である株式会社ふくいのデジタル（本社：福井県福井市順化1丁目1番1号 代表取締役社長：細川 達矢）、および福井銀行グループの観光地域商社であるふくいヒトモノデザイン株式会社（本社：福井県福井市順化1丁目1番1号 代表取締役社長：小畑 善敬）は、2026年2月2日、株式会社福井新聞社、学研グループの株式会社学研ロジスティクスと株式会社ジープラスメディア、株式会社ホリプロの4社と、地方創生事業推進で連携することを目的とした多社間業務提携を締結しましたのでお知らせいたします。

地域の金融機関と報道機関が連携しながら主体的に進める全国でも珍しい様々な取組みに、出版、エンターテインメント各業界の大手各社が有するサービス、知見を組み合わせることで、自治体や企業に対して、観光やインバウンド、商業、プロモーションなどの各分野での施策で、よりきめ細やかに伴走してまいります。



業務提携した 6 社は、会員数 20 万人以上、加盟店数 4500 店舗以上を有するふくいのデジタルのスマートフォンアプリ「ふくアプリ」(<https://fukuappli.jp/>)のほか、福井新聞社の各種媒体に加え、学研グループのサブスクリプション型インターネット映像配信サービス「学研 TV」(<https://www.gakkentv.jp/>)、国内有数の英字オンラインメディアである「Japan Today」(<https://japantoday.com/>)、外国人向けコミュニケーションメディアである「GaijinPot」(<https://gaijinpot.com/ja/>) など、地域内外にリーチ可能な IP（知的財産）メディアを数多く有しています。

これに、ホリプロのエンターテインメント関連サービス、ふくいヒトモノデザインの観光産業支援サービス、福井新聞社、福井銀行グループが従来から提供している全方位的な事業伴走機能を組み合わせることで、自治体や民間企業の様々な課題解決を支援いたします。

6 社が有するメディア力、企画制作力、地域ネットワーク、デジタル技術、海外発信力を結集し、地方創生および日本文化の再発掘を目的とした多社間業務提携によって、「創る / Create・届ける / Deliver・回す / Scale」の循環を基とする持続可能な CDS モデルを確立。地方創生を理念に留めず、経済性と公共性を両立した持続可能な取組みとして成立させることを目指してまいります。

